

# レジメンと主な副作用の指導内容

☆治療スケジュール (DKd 7サイクル目以降)

1サイクルを4週間毎に繰り返します。

薬品名	用量	効能	日付 用法	day1	day2	...	day8	day9	...	day15	day16	...	day22	...
アセトアミノフェン	650mg	ダラキューロの 注射時反応予防	内服 (ダラキューロ 投与1~3時間前)	○										
レスタミン錠	5錠													
レナデックス	mg (錠)	副腎皮質ステロイド剤	内服										○	
デキサメタゾン	16.5 mg	副腎皮質ステロイド剤	30分	○	○		○	○		○	○			
カイプロリス	右記に記載	抗がん剤	30分	[56mg/m <sup>2</sup> ] mg	[56mg/m <sup>2</sup> ] mg		[56mg/m <sup>2</sup> ] mg	[56mg/m <sup>2</sup> ] mg		[56mg/m <sup>2</sup> ] mg	[56mg/m <sup>2</sup> ] mg			
ダラキューロ	[1800mg] mg	抗がん剤	皮下注	○										

☆副作用について

●腫瘍崩壊症候群(当日～)

急激な細胞の崩壊により腎障害などをきたすことがあります。

●注射時反応(カイプロリス点滴中～・ダラキューロ投与後～)

投与後に鼻づまり・鼻水、のどの痛み、咳、息苦しさ、発熱、悪寒、かゆみ、発疹、虚脱感などが発現することがあります。  
予防のために、ステロイド剤・解熱鎮痛剤・抗ヒスタミン剤を内服・点滴します。

●眠気、ふらつき(レスタミン)

レスタミン錠の影響により症状が現れる場合があります。  
点滴当日は、運転や危険を伴う行動は避けてください。

●吐き気(当日～)

●味覚異常、臭覚過敏(当日～)

●手足のしびれ、筋肉のけいれん

症状が現れた場合は早めに申し出てください。

●発熱、皮疹(当日～)

●便秘、下痢(当日～)

●不眠(当日～)

●口内炎(1～2週間ごろ)

普段からうがいなどで口の中をきれいに保ってください。

●高血圧

定期的に測定してください。頭痛、頭重感、耳鳴り、めまいなどの症状がある場合はすぐに受診してください。

●血糖上昇

●間質性肺炎

咳、息切れ、息苦しい、発熱などの症状が現れることがあります。

●心機能障害

適宜、心機能検査を行います。  
動機、息苦しさ、咳、むくみなどが現れた場合はすぐに連絡してください。

●骨髄抑制(1～2週間ごろ)

白血球、赤血球、血小板など血液成分が減ることがあります。  
→白血球減少時は感染症にかかりやすくなりますので、手洗い・うがい・マスク着用を心掛けてください。値によっては増やす薬を使用することがあります。  
→赤血球減少時は貧血症状が起こりやすくなり、血小板減少時は血が止まりにくくなります。  
赤血球・血小板減少時は輸血が必要になることもあります。

☆現れる副作用は個人差があります。上記の副作用以外にも気になる症状が現れた場合は相談してください。

☆抗がん剤投与中に点滴・注射部位が痛んだりはれたりした場合はすぐにお知らせください。

☆特に点滴のある日は、無理のない程度に水分の摂取を心掛けてください。

☆血液検査の結果や副作用の現れ具合によってお薬が延期・減量・休薬・中止になる場合があります。